



健康せきかわ21 いきいきライフ

今年の特定健診 結果はいかが でしたか？

師・栄養士にご相談ください。特定健診は生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を発見するための検査が中心で、メタボのリスクがあると判定された方には「特定保健指導」のご案内をします。ご案内した方には保健師や栄養士がマンツーマンで結果説明の他、食事や運動のアドバイスをさせていただきます。「一人ではなかなか続かない」「うちは家系だから…」などとききまらぬので一緒に考えていきましょう。

現在、五月に実施した特定健診の結果説明会を行っています。今年の健診結果はいかがでしたか？
健診は、病気の発見だけでなく、病気になるような箇所を見つけて日常生活の改善点も見つけ出します。健診を受けるだけでなく、受けた健診結果をかりつけ医や保健

「一人ではなかなか続かない」「うちは家系だから…」などとききまらぬので一緒に考えていきましょう。

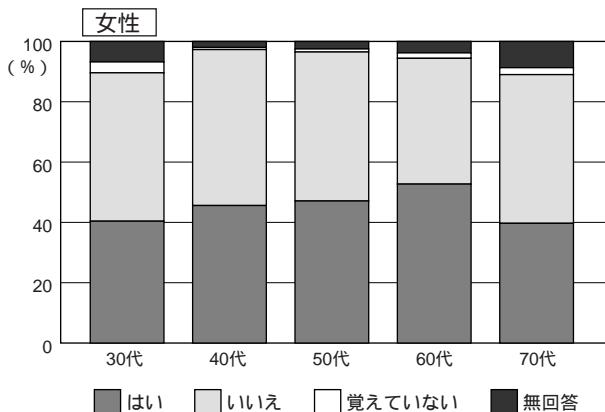
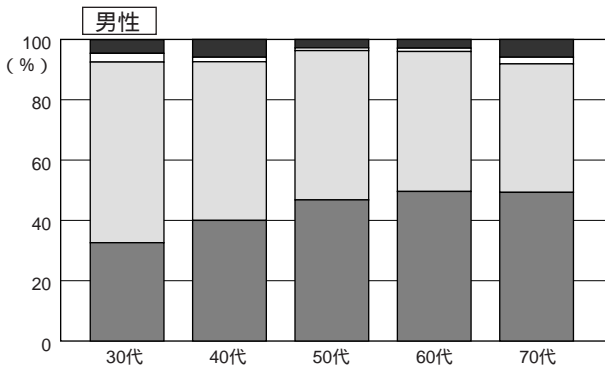
ゼロ むし歯 0 の子に ピッカピッカ賞

6月22日に行われた3歳児健診で、むし歯が1本もなかった子どもたちに「ピッカピッカ賞」が贈られました。

今回の健診対象者は14人で、むし歯ゼロの子は8人でした。（順不同・敬称略）

- | | |
|--------------|-------------|
| ▷ 渡邊 心晴（ 沢 ） | ▷ 新保 優斗（上関） |
| ▷ 伊藤 美桜（下関） | ▷ 須貝 亜（高田） |
| ▷ 三須 秀馬（下関） | ▷ 阿部 陽莉（湯沢） |
| ▷ 五十嵐妃菜（上川口） | ▷ 東 颯人（下関） |

1年間に歯科医院を受診しましたか？



歯

に関するアンケートの結果から

6・7月号に掲載しましたアンケート結果の最終回です

Q 一年間に歯科医院を受診しましたか？

A 約半数の方が歯科医院を受診しているのが分かります。受診した方の受診理由として多かったのは三十〜四十歳代は「何らかの症状があった」、六十〜七十歳代は「治療した歯が悪い」でした。

現在村では歯科保健計画を策定中です。「お口の健康」に関する村へのご意見・ご要望をお聞かせください。お問い合わせ先 役場住民福祉課 保健師へ

関川村包括支援センター通信 ②⑥

地域包括支援センター 役場庁舎内一階 ☎六四一―四七三
(不在の場合は住民福祉課健康介護班へ転送されます)

認知症の方を

地域で応援する

「認知症サポーター」

八十五歳以上の四人に一人の割合で認知症の症状を有するといわれています。

住み慣れた自宅や地域でいつまでも暮らし続けたいのは誰もが希望することですが、認知症の症状は、その人の生きてきた環境や性格に左右されるため、周囲が理解できないような症状が出てきます。

【症状の例】

被害妄想 記憶障害で本人が片付けた大切なものを見つけてることができないため、家族(特に嫁)が盗ったと泥棒よばわりする行動

徘徊 時間や場所を認識する見当識の障害のため、本人は目的があり自宅を出たのに途中でその目的や場所がわからなくなり、迷子になる行動

高齢社会になり、増え続け

る認知症の人を地域で支える

仕組みとして、村でも平成二十年から認知症サポーター養成講座がスタートしました。

認知症のことを正しく理解し、地域で認知症の方を支える応援団が「認知症サポーター」です。

村では地域包括支援センターを中心に、サポーター養成講座の講師役キャラバンメイトが、地域や職場、中学生などを対象に出前講座を開催してきました。講座に参加された方からは、認知症という病気が理解できた、家族の大きさがわかった、地域で暮らしている認知症の人に声をかけたいなどの感想が寄せられました。

一人でも多くの認知症サポーターが増えることで、認知症になっても安心して暮らせる地域が作られると思います。認知症サポーター養成講座の開催等は、事務局(地域包括支援センター)へお問い合わせください。

健康講座

70

新・日本脳炎ワクチンについてのお知らせ

県立坂町病院 小児科 石塚利江

平成二十二年四月一日付で、日本脳炎ワクチンは皆さんにお勧めすべきワクチンに戻りました。これは積極的接種勧奨の差し控えが廃止されたため、公費(無料)で接種できます。

平成二十二年四月一日付で、日本脳炎ワクチン二期の接種(小学校四年生、九歳から十三歳)には、制度上まだ新

三歳から七歳六か月未満の子どもには接種をお勧めします。年長児や七歳六か月未満の小学生は急いで接種しましょう。また、旧ワクチンで一期を途中で接種した方は、新旧ワクチン合わせて三回接種してください。

日本脳炎ワクチンは、通常三歳から接種を開始し、初回免疫は二回、その後、一年後に追加免疫を一回接種します。七歳六か月の前日まで公費で接種できます。

年長児は、誕生月により三回目の接種が七歳六か月を過ぎてしまつ方もあります。と

以前中学三年生を対象に行われていた日本脳炎ワクチン三期の接種は、平成十七年で廃止されました。

山林・草地などに立ち入った以降、1~2週間経って発熱や発疹などの症状が現れた場合は、速やかに医師の診断を受けましょう。

お問い合わせ先
村上地域振興局健康福祉部
(村上保健所)
TEL 53-8368

りあえず、初回免疫を早めに受け始めましょう。
七歳六か月を過ぎた方は、村から連絡が来るまでお待ちください。定期接種の年齢を過ぎていますが、いづれ救済措置による公費接種が行われることになっています。

日本脳炎ワクチン二期の接種(小学校四年生、九歳から十三歳)には、制度上まだ新

わけていた日本脳炎ワクチン三期の接種は、平成十七年で廃止されました。

*このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。
☎六二 三一一

つつが虫病に注意!

県内でつつが虫病の患者が発生しています。山林・河川敷などに立ち入る際や立ち入った後、次の事項を守れば予防につながります。

- 肌の露出を避けるため、長袖、長ズボン、長靴、手袋などを着用する
- 草の上に腰をおろしたり寝転んだりしない
- 脱いだ上着やタオルなどを草の上に放置しない
- できれば、皮膚の露出部にダニ忌避剤を塗布する
- 山林に立ち入った後は入浴し、体に付着しているおそれのあるつつが虫の幼虫を洗い落とす

山林・草地などに立ち入った以降、1~2週間経って発熱や発疹などの症状が現れた場合は、速やかに医師の診断を受けましょう。

お問い合わせ先
村上地域振興局健康福祉部
(村上保健所)
TEL 53-8368